



# 平成19年12月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年3月30日

上場会社名 株式会社ミルボン (コード番号: 4919 東証第一部)  
(URL <http://www.milbon.co.jp>)

問合せ先 代表者役職名 代表取締役社長 氏名 鴻池 一郎 (TEL: (06) 6928-2331)  
責任者役職名 取締役経理部長 氏名 重宗 昇

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
(内容)

- 法人税等の計上基準については、税金等調整前四半期純利益を基礎として算定される当四半期の負担すべき税額を計上しております。
- 利息の計算については、現金主義により計上しております。
- たな卸資産については、実地棚卸を行っておらず帳簿金額を計上しております。

- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成19年12月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年12月21日～平成19年3月20日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第1四半期	3,932	△3.6	606	△30.9	534	△36.1	△165	△125.9
18年12月期第1四半期	4,079	9.0	877	13.6	836	18.8	641	46.8
(参考) 18年12月期	17,619	4.5	3,791	△0.8	3,540	△2.0	2,189	0.2

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19年12月期第1四半期	△13	24	—	—
18年12月期第1四半期	51	20	—	—
(参考) 18年12月期	174	63	—	—

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

### [経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における美容業界は、個人消費の伸びに停滞感を感じるなど、必ずしも好況感が全体に広がるには至らず、業界全体としては厳しい状況であったと推測しております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、「ハイパーホイルワークを中核とした“革新”を推進し、サロンの新しい成長ステージを創造する」をテーマに活動してまいりました。4月に発売する新総合ヘアカラー「オルディープ」の代理店向け発表会や美容室向けセミナーを全国で展開してまいりました。代理店・美容室において「オルディープ」への期待は高まりつつあります。ただ、業績につながるのは4月以降であり、第1四半期の業績には貢献いたしませんでした。営業活動の殆どが「オルディープ」の事前活動に集約されたこともあり、第1四半期の連結売上高は前年を下回る結果となりました。

販売費および一般管理費は、「オルディープ」展開の為のカラーチャート（色見本）やホイルワークのお客さまとのコミュニケーションツールなどの販促費の増加や、人員増による人件費の増加などの要因で、前年比13.8%増となりました。

また、3月19日の株主総会において役員の退職慰労金制度廃止に伴う退職慰労金打切り支給の承認をいただき、特別損失に7億29百万円を計上しております。

それらの結果、連結売上高は39億32百万円で前年と比較して1億47百万円（対前年比3.6%減）の減収となりました。連結営業利益は6億6百万円で前年と比較して2億71百万円（対前年比30.9%減）の減益、連結経常利益は5億34百万円で前年と比較して3億2百万円（対前年比36.1%減）の減益、連結第1四半期純損失は1億65百万円で前年と比較して8億7百万円の減益となりました。

部門別売上高は次の通りです。

（単位：百万円）

部 門	前第1四半期連結会計期間		当第1四半期連結会計期間		増減額
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	
パーマントウェーブ用剤	524	12.8	463	11.8	△61
ヘアケア用剤	1,908	46.8	1,843	46.9	△64
染毛剤	1,561	38.3	1,538	39.1	△22
その他	85	2.1	87	2.2	1
合 計	4,079	100.0	3,932	100.0	△147

#### 1. パーマントウェーブ用剤

デジタルパーマブームも落ち着き、パーマントウェーブ用剤部門全体としては、微減で推移したと推測しております。

そのような状況のもと、当社グループといたしましては、ウェーブパーマ剤の落込みを補ってきた、ストレートパーマ剤の売上の伸びが止まったため、前年実績を大きく下回る結果となりました。

#### 2. ヘアケア用剤

ヘアカラーによるダメージに対応した製品の普及が一巡したことで、ヘアケア用剤部門全体としては横ばいから微減であったと推測しております。

そのような状況のもと、当社グループといたしましては、ホイルワーク技術で作られたカラースタイルを輝かせるために、「技術サポート店販」の提案を行ってまいりました。サロンでのシステムトリートメントである「リンケージ EX」は好調に推移いたしました。昨年発売した新製品の展開が遅れており、前年実績を下回る結果となりました。

#### 3. 染毛剤

顧客のヘアカラーに対するニーズは高度化し、その対応のために「ホイルワーク技術」への取り組みが始まりましたが、取り組みや成果には格差があり、十分な成果につながっておらず、染毛剤部門全体としては、依然減少していると推測しております。

そのような状況のもと、当社グループといたしましては、4月に発売する新総合ヘアカラー「オルディープ」の代理店向け発表会及び美容室向け発表会やテスト販売など、事前活動に積極的に取り組んでまいりました。代理店・美容室において高い製品評価をいただくことができ、「オルディープ」への期待は高まっております。ただ、この活動は第1四半期の業績には反映されず、前年実績を下回る結果となりました。

#### 4. その他

特筆すべき事項はありません。

## (2)財政状態（連結）の変動状況

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年12月期第1四半期	18,365	13,561	73.8	1,082 02
18年12月期第1四半期	16,709	12,978	77.7	1,035 29
(参考)18年12月期	18,386	14,065	76.5	1,122 22

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年12月期第1四半期	238	△204	△190	377
18年12月期第1四半期	330	172	△273	1,147
(参考)18年12月期	2,700	△3,004	△78	533

## 【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動で獲得した資金を、法人税等の支払い及び配当金の支払等で使用した結果、前連結会計年度末に比べて1億56百万円減少し、当第1四半期末残高は3億77百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は2億38百万円（前年同期比27.9%減）となりました。役員退職慰労金計上等を主因とする税金等調整前四半期純損失2億58百万円に対し、減価償却費2億23百万円や賞与引当金の増加1億57百万円などの現金支出を伴わない項目を計上したほか、役員退職慰労金計上に伴う長期未払金の増加7億29百万円及び法人税等の支払い7億89百万円によるものであります。

投資活動の結果使用した資金は2億4百万円（前年同期は1億72百万円の収入）となりました。これは主に昨年12月度に取得した大阪オフィスの有形固定資産の未払金の支払などでありました。

財務活動の結果使用した資金は1億90百万円（前年同期比30.4%減少）となりました。これは主に株主さまへの配当金支払額2億77百万円でありました。

## 3. 平成19年12月期の連結業績予想（平成18年12月21日～平成19年12月20日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	9,134	1,487	458
通期	18,872	3,576	1,722

(参考)1株当たり予想当期純利益（通期） 137円 41銭

## 【業績予想に関する定性的情報等】

当社グループといたしましては、4月に発売する新総合ヘアカラー「オルディープ」の市場拡大に注力してまいります。全国10ヶ所のスタジオ（サービスセンター）と代理店のスタジオを活用した集合による導入講習会や、フィールドパーソン（営業部員）による臨店講習会によって、ホイルワーク実践サロンから着実に「オルディープ」の導入を図ってまいります。

また、秋にパーマメントウェーブ用剤部門とヘアケア用剤部門に新製品を発売し、両部門の強化を図ってまいります。

その結果、当期の連結売上高、連結経常利益は予想額を達成できると考えております。ただ、連結当期純利益につきましては、役員退職慰労金制度の廃止に伴う退職慰労金の打ち切り支給による特別損失の影響によって、当初の計画より3億46百万円減益の17億22百万円を予定しております。

## 【業績予想の利用に関する注意文言等の記載欄】

本資料は、当社の評価を行うための参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定は、ご自身の判断でなされるようお願いいたします。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。当資料に掲載されている予想数値あるいは将来に関する記述の部分は、資料作成時点の判断ですが、その内容の安全性・正確性を会社として保証するものではありません。

3. 四半期連結財務諸表等  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成18年12月期 第1四半期末)		当四半期 (平成19年12月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) 平成18年12月期		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比	
(資産の部)									
I 流動資産									
1. 現金及び預金	1,147,003		377,810		△ 769,192		533,939		
2. 受取手形及び売掛金	2,357,187		2,296,060		△ 61,127		2,501,263		
3. たな卸資産	1,768,757		2,099,248		330,490		1,729,156		
4. その他	303,582		269,547		△ 34,034		240,226		
流動資産合計	5,576,531	33.4	5,042,667	27.5	△ 533,864	△ 9.6	5,004,585	27.2	
II 固定資産									
1. 有形固定資産									
(1) 建物及び構築物	4,989,453		6,378,207				6,372,894		
減価償却累計額	1,783,579	3,205,874	2,054,496	4,323,711	1,117,837		1,958,270	4,414,623	
(2) 機械装置及び運搬具	2,910,978		3,395,251				3,375,523		
減価償却累計額	1,621,122	1,289,856	1,892,201	1,503,049	213,193		1,803,535	1,571,987	
(3) 土地		3,203,730		4,349,707	1,145,977			4,349,707	
(4) 建設仮勘定		149,077		11,707	△ 137,369			904	
(5) その他	1,144,566		1,220,571				1,207,302		
減価償却累計額	916,477	228,089	981,059	239,511	11,421		969,215	238,086	
有形固定資産合計		8,076,627	48.3	10,427,688	56.8	2,351,060	29.1	10,575,309	57.5
2. 無形固定資産		202,687	1.2	212,511	1.1	9,823	4.9	223,273	1.2
3. 投資その他の資産									
(1) 投資有価証券		2,115,184		1,749,342		△ 365,841		1,773,657	
(2) その他		749,797		944,636		194,838		820,972	
貸倒引当金		△ 11,520		△ 11,570		△ 50		△ 11,570	
投資その他の資産合計		2,853,461	17.1	2,682,409	14.6	△ 171,052	△ 6.0	2,583,060	14.1
固定資産合計		11,132,777	66.6	13,322,608	72.5	2,189,831	19.7	13,381,642	72.8
資産合計		16,709,308	100.0	18,365,276	100.0	1,655,967	9.9	18,386,228	100.0

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成18年12月期 第1四半期末)		当四半期 (平成19年12月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) 平成18年12月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	1,230,522		1,391,989		161,467		1,041,351	
2. 短期借入金	33,336		200,000		166,664		—	
3. 1年以内返済予定の長期借入金	35,952		443,952		408,000		443,952	
4. 未払金	894,193		910,465		16,271		1,033,674	
5. 未払法人税等	512,446		236,069		△ 276,377		808,729	
6. 返品調整引当金	19,642		17,476		△ 2,166		17,476	
7. 賞与引当金	185,766		215,022		29,255		57,003	
8. 役員賞与引当金	—		—		—		44,306	
9. その他	242,531		313,946		71,414		231,145	
流動負債合計	3,154,391	18.9	3,728,920	20.3	574,529	18.2	3,677,638	20.0
II 固定負債								
1. 長期借入金	86,297		170,345		84,048		281,333	
2. 長期未払金	125,929		789,784		663,855		60,679	
3. その他	364,253		114,686		△ 249,567		300,999	
固定負債合計	576,480	3.4	1,074,815	5.9	498,335	86.4	643,012	3.5
負債合計	3,730,871	22.3	4,803,736	26.2	1,072,865	28.8	4,320,651	23.5
(資本の部)								
I 資本金	2,000,000	12.0	—	—	—	—	—	—
II 資本剰余金	199,598	1.2	—	—	—	—	—	—
III 利益剰余金	10,090,500	60.4	—	—	—	—	—	—
IV その他有価証券評価差額金	696,729	4.2	—	—	—	—	—	—
V 為替換算調整勘定	17,209	0.1	—	—	—	—	—	—
VI 自己株式	△ 25,600	△ 0.2	—	—	—	—	—	—
資本合計	12,978,436	77.7	—	—	—	—	—	—
負債及び資本合計	16,709,308	100.0	—	—	—	—	—	—
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	—		2,000,000		—		2,000,000	
2. 資本剰余金	—		200,073		—		200,049	
3. 利益剰余金	—		10,819,821		—		11,311,667	
4. 自己株式	—		△ 37,743		—		△ 37,292	
株主資本合計	—	—	12,982,150	70.7	—	—	13,474,424	73.3
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価差額金	—		559,627		—		574,119	
2. 為替換算調整勘定	—		19,761		—		17,033	
評価・換算差額等合計	—	—	579,388	3.1	—	—	591,152	3.2
純資産合計	—	—	13,561,539	73.8	—	—	14,065,576	76.5
負債純資産合計	—	—	18,365,276	100.0	—	—	18,386,228	100.0

## (2) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成18年12月期 第1四半期)		当四半期 (平成19年12月期 第1四半期)		増 減		(参 考) 平成18年12月期	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	4,079,277	100.0	3,932,132	100.0	△ 147,145	△ 3.6	17,619,659	100.0
II 売上原価	1,437,531	35.2	1,318,043	33.5	△ 119,487	△ 8.3	6,316,099	35.9
売上総利益	2,641,746	64.8	2,614,089	66.5	△ 27,657	△ 1.1	11,303,560	64.1
III 販売費及び一般管理費	1,764,326	43.3	2,007,755	51.1	243,429	13.8	7,512,340	42.6
営業利益	877,420	21.5	606,333	15.4	△ 271,086	△ 30.9	3,791,219	21.5
IV 営業外収益								
1. 受取利息	815		1,257				3,801	
2. 受取配当金	974		192				19,841	
3. 投資有価証券売却益	3,174		—				4,139	
4. 事業税還付金	18,700		—				18,700	
5. 仕入割引	4,240		—				13,230	
6. 社宅負担金	4,397		6,139				20,571	
7. その他	9,208	41,511	3,379	10,968	△ 30,542	△ 73.6	21,983	102,268
V 営業外費用								
1. 支払利息	967		2,068				6,351	
2. 投資有価証券売却損	—		—				2,033	
3. 売上割引	81,449		80,965				343,631	
4. その他	393	82,810	253	83,286	475	0.6	1,471	353,488
経常利益		836,120		534,015	△ 302,104	△ 36.1		3,540,000
VI 特別利益								
1. 投資有価証券売却益	240,185		—				260,306	
2. 貸倒引当金戻入額	16,970	257,156	—	—	△ 257,156	△ 100.0	16,970	277,277
VII 特別損失								
1. 固定資産売却損	117		—				117	
2. 固定資産除却損	—		—				101,798	
3. 投資有価証券評価損	—		—				14,764	
4. 支店移設費	—		63,840				19,500	
5. 役員退職慰労金	—	117	729,105	792,945	792,827	674,746.8	—	136,180
税金等調整前四半期 (当期) 純利益 又は四半期純損失(△)		1,093,159		△ 258,929	△ 1,352,088	△ 123.7		3,681,097
法人税、住民税及び事業税	497,582		225,000				1,494,684	
法人税等調整額	△ 46,404	451,178	△ 317,959	△ 92,959	△ 544,137	△ 120.6	△ 2,632	1,492,051
四半期(当期) 純利益 又は四半期純損失(△)		641,981		△ 165,970	△ 807,951	△ 125.9		2,189,046